

消費生活推進員の地区活動の内容

- ①啓発講座(悪質商法被害未然防止、消費生活に関すること)
- ②環境に配慮した購買行動
- ③広報活動(情報紙作成等)
- ④消費者と事業者との意見交換



商品・サービス、契約トラブルで困った!



どうしよう その時は

横浜市消費生活総合センター
(ゆめおおおかオフィスタワー 4・5階)
☎045-845-6666

全国共通の「消費者ホットライン」は3桁の188です。

平成 29・30 年度 屏風ヶ浦・汐見台地区消費生活推進員の会のメンバーです

自治会・町内会名	推進員	自治会・町内会名	推進員
ヴェルトミール磯子自治会	大本 邦子	森南町内会	西潟 節子
磯子センチュリー自治会	谷口 美恵子		深野 郁子
磯子第一ハイツ自治会	上野 京子	森が丘自治会	横井 とし江
森町ビル住宅自治会	大澤 まさ	中原自治会	山木 治
屏風ヶ浦町内会	目黒 伸佳	久良岐丘自治会	古嶋 信子

☆消費生活推進員を募集しています。いつでも応募できますので、区役所(下記)までご連絡ください。

編集後記

悪質商法は増加傾向で、内容も巧妙になってきていますので、今年度は、悪質商法被害未然防止を私達の活動のポイントのひとつとしました。私たち消費生活推進員は、地元の皆さんにお役に立つ情報をお届けしたいと考えています。

いそご消費生活だより(地区版) 屏風ヶ浦・汐見台
編集:屏風ヶ浦・汐見台地区消費生活推進員の会
連絡先:磯子区役所地域振興課(事務局)

〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-5-1
☎ 045-750-2397
FAX 045-750-2534

いそご消費生活だより 地区版
屏風ヶ浦・汐見台

平成31年3月発行

発行者:屏風ヶ浦・汐見台地区消費生活推進員の会



私たち『消費生活推進員』の役割は

- 消費生活に関する知識を深めて
- トラブル時に対応できる能力としての「消費者力」を身に付けて

地域の皆さんに
広げることです



今年度の活動



4月

- ①かわさきエコ暮らし未来館見学

5月

- ①横浜市衛生研究所見学

6月

- ①横浜崎陽軒見学
- ②JA 横浜杉田支店まつり
夏期農産物特寄品評会審査員
- ③消費生活教室
「輸入食品の安全性と注意点」

8月

- ①「悪質商法未然防止講座(1)」開催
- ②子ども消費生活セミナー
「おこづかい教室&古紙を再利用して、糸を登るおもちゃを作ろう!」
- ③第1回合同会議
「わたさない・おしえない~振り込め詐欺防止にご協力を~」

10月

- ①施設見学会
「ガス科学館がすてな-に」(東京ガス)
「そなエリア東京」(防災体験学習施設)

11月

- ①得トク生活フェスタ参加
- ②悪質商法に関する啓発活動

12月

- ①磯子くらしのセミナー
「今すぐはじめる終活 物とこころの整理術」
- ②「悪質商法被害未然防止講座(2)」開催

2月

- ①第2回合同会議 「年間活動報告」他
- ②講演会「保存食と普段の食材活用術」
- ③『いそご消費生活だより』(区版)発行

3月 ①『いそご消費生活だより』(地区版)発行

活動報告

その1 かわさきエコ暮らし未来館見学 4/3

ごみ焼却処理施設、粗大ごみ処理施設、資源化処理施設などを集合させた施設が、川崎の浮島処理センターであり、その中でも“環境”について、解りやすく展示しているのが、「かわさきエコ暮らし未来館」です。



ここは、地球温暖化、再生可能エネルギー、資源循環など環境を守るためにはどうしたらよいか？を具体的に体験し、学ぶことができる施設であり、ごみの分別の必要性又は資源リサイクルについて楽しく学びました。



その2 横浜市衛生研究所見学 5/8

衛生研究所の業務は“4つの柱として”、①試験検査、②調査研究、③研修指導、④公衆衛生情報等の収集、解析、提供ですが、その中でも試験検査を主に行っています。



「微生物検査研究所」では、サルモネラ、O-157などの感染症や食中毒の原因となる細菌の検査・研究、食中毒(ノロウイルス)、感染症(インフルエンザ、エイズ等)を起こすウイルスの検査・研究を行っています。尚、インフルエンザの流行期(1月～3月)は1週間ごとに集計してホームページに情報を提供しています。

他に、衛生害虫等の業務や理化学検査研究課の内容も伺いました。私たちの身近に起こりうる健康被害を検査・研究により守って下さっています。



その3 横浜崎陽軒見学 6/7

崎陽軒は創業 110 周年と「シウマイ」発売 90 周年。創業は 1908 年 4 月横浜駅構内で営業を始め、横浜駅で販売していた駅弁に独自色を出すため、地元の点心職人をスカウトして、1928 年にシウマイの販売を開始しました。



横浜のおいしさを作るシウマイは横浜工場のみで作られて 1 日 80 万個製造しています。

保存料は一切使用していません。お弁当の種類は 9 品のみで、すべて手作りで冷めてもおいしくつられているようです。

シウマイに添えている醤油入れも当時は小さなガラスのビンでした。

戦後はひょうたん型の白い磁器になり、1955 年に漫画家横山隆一さんの手により、誕生したひょうちゃんに、お弁当の掛紙も年代に合わせて変化しているとのことでした。

その4 「悪質商法未然防止講座(1)」開催 8/4(屏風浦町内会館)



講座内容は次の 4 項目で、①利殖商法～訪問販売でのケーススタディー、②ケーリングオフ～O×クイズ、③悪質リフォーム、④その他特殊詐欺事例です。

講師の方ほか 2 名による進行は、時間の経過も忘れるような流れる説明で会場は盛り上がりました。また、講演は毎年実施予定で、今回が 2 回目です。少しずつ悪質商法についての知識と対応等の向上が感じられました。



その5 得トク生活フェスタ参加 11/3

【家庭で出来るエコなCO2削減】

パネル展

毎年恒例となっている磯子区 7 地域による区民の皆様と消費に係わる生活に密着した交流イベントが好天の中、磯子区役所 1F ホール



にて実施されました。当チームは節電によるCO2削減と費用の節約を具体的な事例にて提案しました。毎日の生活の中で電化製品に対してほんの少しの配慮と継続の積み重ねによりCO2削減と費用の節約になることの意識付けと動機付けになることと、今、世界中で時代の要請となっているCO2削減への継続的な取り組みが点となり面になって広がることを願いました。



【メモ帳をつくらう】

実演

来場された方との「メモ帳作り」では、メモ帳の表紙に人気キャラクターを自由に貼る自分だけのオリジナルなメモ帳作りが大人も子供たちにも人気がありました。



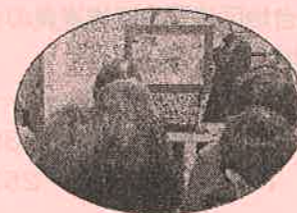
その6 悪質商法に関する啓発活動 11/17

* 場所: 第1磯子ハイツ集会場

* 内容: 豊穰祭への特別参加という形で悪質商法に関するDVDを放映。併せて高齢者向けに注意喚起する声掛けをおこないました。



その7 「悪質商法被害未然防止講座(2)」開催 (12/10 もりもり広場磯子)



今回は横浜消費生活応援隊の方々に講演していただきました。色々な悪質詐欺の事例と対策方法を紙芝居とO×クイズ、替え歌等により、楽しく、判り易くお話していただきました。

悪質商法は日々巧妙化していますので気を付けて過ごしたいです。

